

一般国道42号
熊野尾鷲道路
(道路事業)

説明資料

平成22年11月29日

中部地方整備局

目 次

| | |
|-------------------------------|--------------|
| 1. 熊野尾鷲道路の事業概要 | |
| (1)事業の目的 | P 1 |
| (2)計画概要 | P 2 |
| 2. 費用対効果分析 | P 3 |
| 3. 前回評価時との比較表 | P 4 |
| 4. 評価の視点 | |
| ①事業の必要性等に関する視点 | |
| 1)事業をめぐる社会情勢等の変化及び投資効果 | P 5 |
| 2)事業の進捗状況 | P 8 |
| ②事業の進捗の見込みの視点 | P 8 |
| ③コスト縮減や代替案立案等の可能性 | P 9 |
| 5. 県・政令市への意見聴取結果 | P 1 0 |
| 6. 対応方針(原案) | P 1 0 |

1. 熊野尾鷲道路の事業概要

(1) 事業目的

国道42号熊野尾鷲道路は、三重県尾鷲市と熊野市を結ぶ自動車専用道路で、近畿自動車道紀勢線(大阪府松原市を起点とし紀伊半島沿岸を経て三重県多気郡多気町に至る全長343kmの国土開発幹線自動車道)と一体となり高速道路ネットワークを形成する道路です。

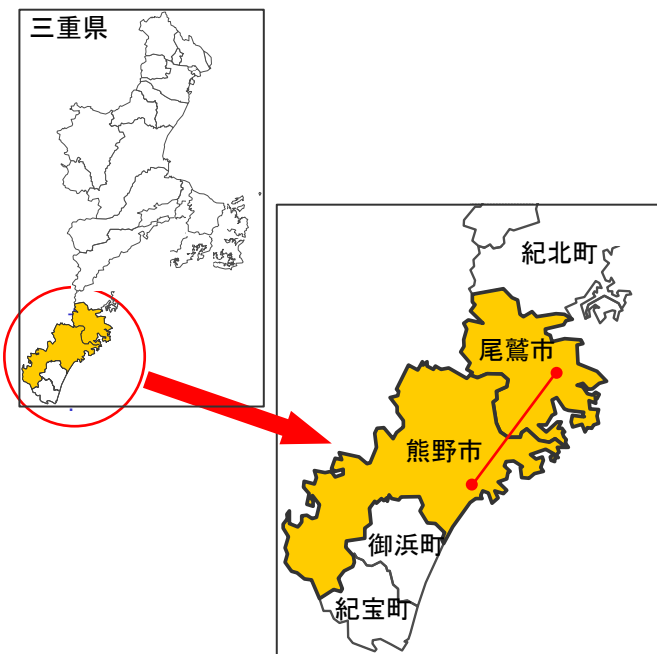
熊野尾鷲道路は、周辺地域の産業開発や世界遺産の熊野古道のある東紀州地域への観光アクセスの向上などに貢献する道路として整備を進めています。

本事業は、以下の3点を目的として事業を推進しています。

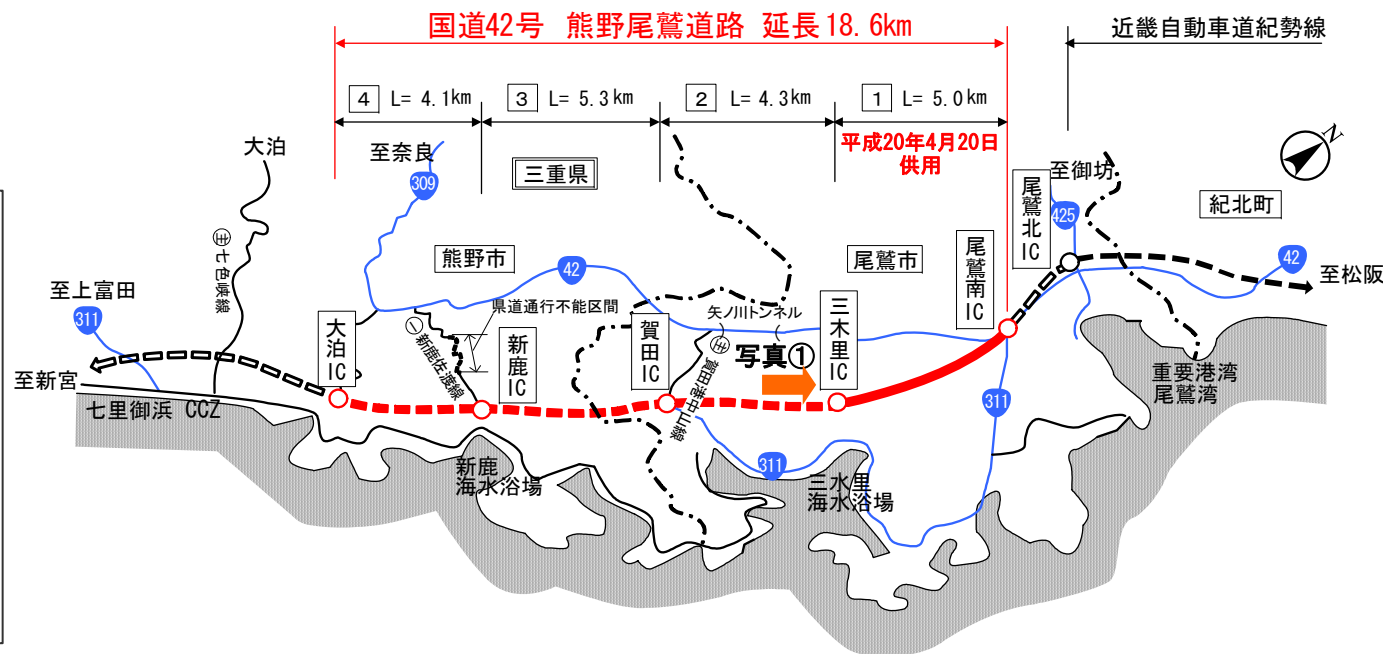
- ①高速アクセスの向上
- ②安心できる暮らしの確保
- ③地域活性化の支援



路線位置図



熊野尾鷲道路の全体位置図

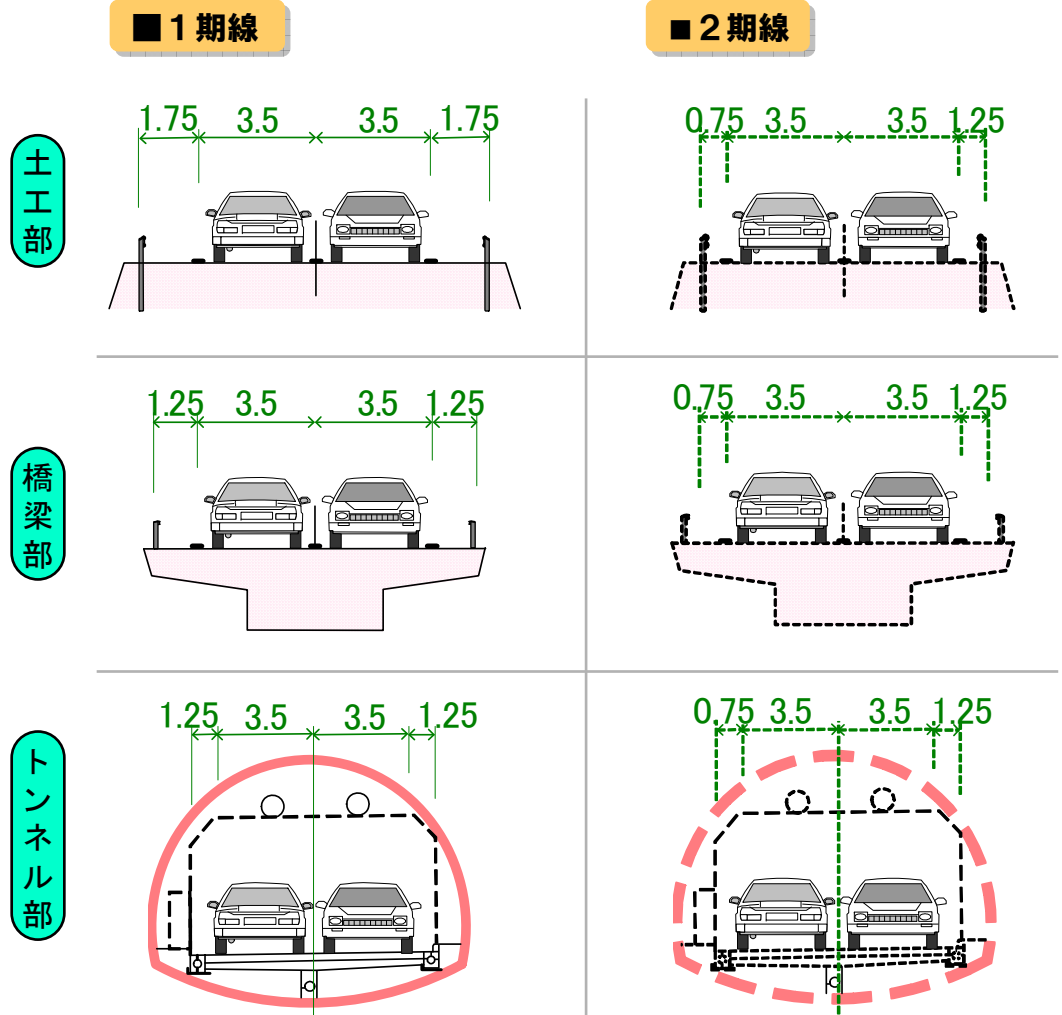


(2) 計画概要

- 事業名 : 一般国道42号 熊野尾鷲道路
みえ けん おわせし みなみうら
- 起終点 : (起点) 三重県尾鷲市南浦
みえ けん くまの し おおどまりちよう
(終点) 三重県熊野市大泊町
- 延長 : 18.6 km
- 道路規格 : 第1種第3級
- 設計速度 : 80 km/h
- 車線数 : 完成4車線 (暫定2車線)
- 都市計画決定 : 平成11年度
- 事業化 : 平成8年度
- 用地着手年度 : 平成12年度
- 工事着手年度 : 平成14年度
- 前回の再評価 : 平成17年度
(指摘事項なし: 継続)
- 全体事業費 : 1070億円

標準断面図

第1種3級 80km/h



2. 費用対効果分析(費用便益比(B/C))

$$\diamond \text{費用便益比(B/C)} = \frac{\text{走行時間短縮便益} + \text{走行経費減少便益} + \text{交通事故減少便益}}{\text{事業費} + \text{維持管理費}}$$

- 走行時間短縮便益: 熊野尾鷲道路の整備がない場合の走行時間費用(所要時間×時間価値)から、整備した場合の走行時間費用を減じた差額
- 走行経費減少便益: 熊野尾鷲道路の整備がない場合の走行経費(燃料費、油脂費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費等)から、整備した場合の走行経費を減じた差額(例:燃料費、油脂(オイル)費、タイヤ・チューブ費、車両整備(維持・修繕)費、車両償却費等)
- 交通事故減少便益: 熊野尾鷲道路の整備がない場合の交通事故による社会的損失額(人的損害額、物的損害額、事故渋滞による損害額等)から、整備した場合の交通事故による社会的損失額を減じた差額(交通事故による社会的損失: 運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構築物に関する物的損害額及び事故渋滞による損失額)
- 事業費 熊野尾鷲道路の整備に要する費用(工事費、用地費等)
- 維持管理費 熊野尾鷲道路を供用後の道路管理に要する費用(維持費、清掃費、照明費等)

○投資効率性の評価

$$\diamond B/C(\text{事業全体}) = \frac{1,729\text{億円} + 364\text{億円} + 97\text{億円}}{1,092\text{億円} + 66\text{億円}} = \frac{2,189\text{億円}}{1,158\text{億円}} = 1.9$$

$$\diamond B/C(\text{残事業}) = \frac{1,666\text{億円} + 354\text{億円} + 94\text{億円}}{350\text{億円} + 66\text{億円}} = \frac{2,114\text{億円}}{416\text{億円}} = 5.1$$

※未整備区間において、事業を継続した場合に追加的に必要となる事業費の合計と、追加的に発生する便益を対象として算出した。

○前回評価時の費用便益(B/C)との比較

前回再評価時のB/C(全線): 全体事業=1.1 残事業=1.2(完成4車線)

今回再評価時のB/C(全線): 全体事業=1.9 残事業=5.1(暫定2車線)

【前回再評価からの変更点】

1. 費用便益分析マニュアルの改訂
 - ①便益算出の検討年数を40年から50年に変更
 - ②便益算出に用いる車種別の時間価値原単位の変更
2. 交通量推計に用いるデータの変更
 - ①OD表のベースとなる道路交通センサスを平成11年度から平成17年度に変更
 - ②将来OD表の作成に用いるブロック別・車種別走行台キロの伸び率を変更
3. 当面の間、暫定2車線で進める

3. 前回評価時との比較表

| 事 項 | 前回評価 (H17再評価) | 今回評価 (H22再評価) 暫定2車線整備 | 備 考 | |
|-------------------|--|--|-----------------------------|--|
| 全体事業費 | 1,400億円 | 1,070億円 | 完成4車線→暫定2車線 | |
| 費用対効果(B/C) | 1.1 | 1.9 | 完成4車線→暫定2車線 | |
| 全体事業 | 総費用 (C) | 895億円 | 1,158億円 | 事業展開の変更 |
| | 総便益 (B) | 957億円 | 2,189億円 | 費用便益分析マニュアルの改訂 交通量推計に用いるデータ の変更のため |
| 費用対効果(B/C) | 1.2 | 5.1 | 完成4車線→暫定2車線 | |
| 残事業 | 総費用 (C) | 792億円 | 416億円 | |
| | 総便益 (B) | 957億円 | 2,114億円 | 費用便益分析マニュアルの改訂 交通量推計に用いるデータ の変更のため |
| 事業を巡る 社会情勢等の変化 | 安全で安心できる暮らしの確保 ・3次医療施設への移動時間：約2時間25分 | 安全で安心できる暮らしの確保 ・3次医療施設への移動時間：約2時間25分 | | |
| | 災害への備え ・国道42号の代替路の確保 国道42号は約2回、平均約20時間/年の 通行規制（H14～H18） | 災害への備え ・国道42号の代替路の確保 国道42号は約2回、平均約12時間/年の 通行規制（H17～H21） | | |
| 事業の進捗状況 | 事業 16% 用地 32% | 事業 63% 用地 88% | 平成20年に尾鷲南IC～ 三木里IC間が部分供用 | |

4. 評価の視点

① 事業の必要性等に関する視点（高速アクセスの向上）

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- 東紀州地域は、高速道路ネットワークから取り残されています。
- 東紀州地域には第3次医療施設がないため、重篤患者は約2時間30分かけて伊勢市の医療施設への搬送が必要です。
- 山間地であるため路線が限られ、緊急時の医療機関の利用にも時間を要しています。

2) 事業の投資効果

- 紀勢線及び周辺の高速道路と一体整備により、アクセス性が向上し、東紀州地域から名古屋等の都市圏までの所用時間が大幅に短縮します。
- 津市や伊勢市の高次医療施設への搬送時間が約45分短縮され、重篤患者の搬送による影響が軽減されます。
- 熊野尾鷲道路の整備により、尾鷲総合病院の30分圏域が拡大し、救命率の向上に寄与します。

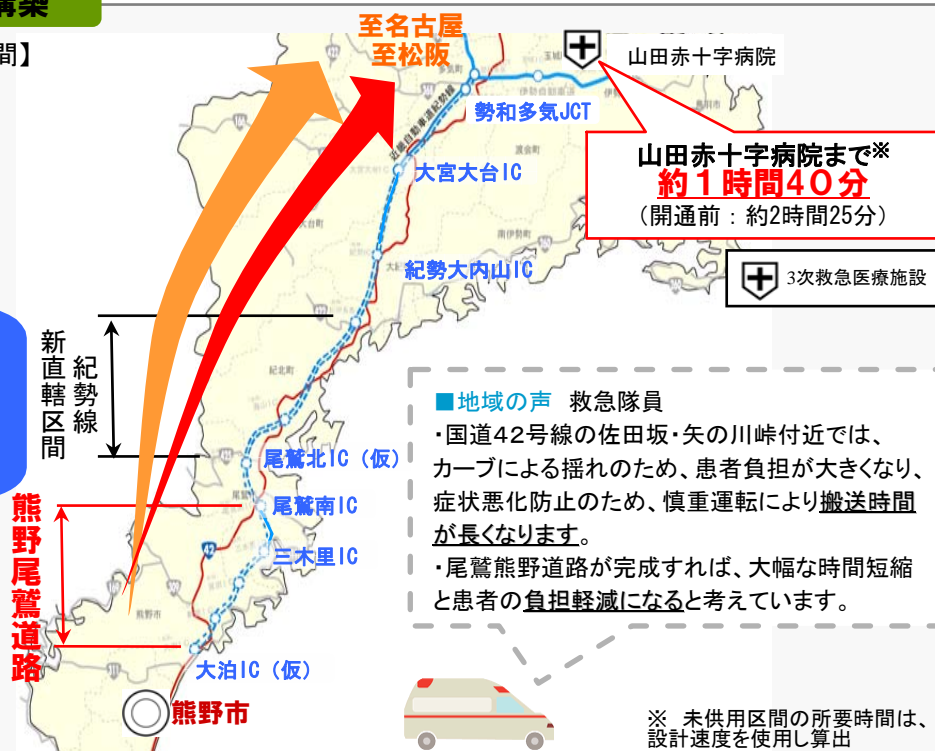
■高速ネットワークの構築

【熊野市から各方面への所要時間】

名古屋市まで※
約2時間35分!
(開通前:約3時間20分)

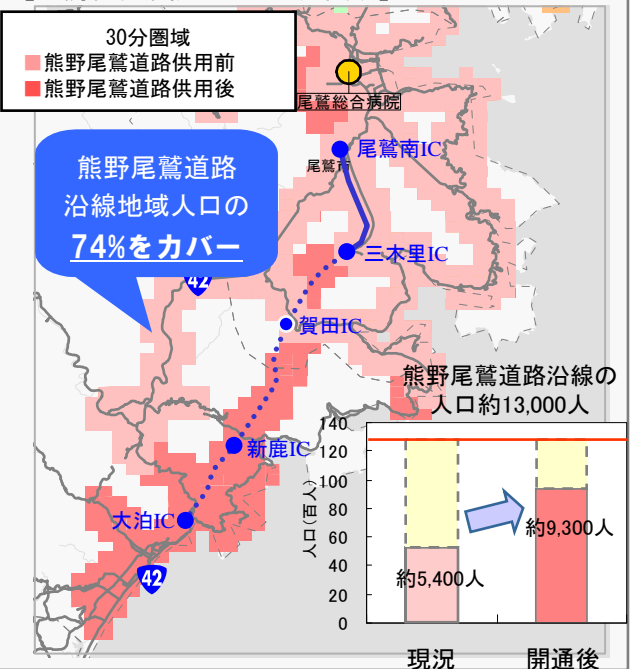
松阪市まで※
約1時間40分!
(開通前:約2時間25分)

熊野尾鷲道路が
開通すると、
各都市への所要時間が
45分短縮!



■尾鷲総合病院※からの30分圏域の拡大

※へき地医療拠点病院に指定
【尾鷲総合病院からの30分圏域】



4. 評価の視点

① 事業の必要性等に関する視点（安心できる暮らしの確保）

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

■東紀州地域唯一の幹線道路である国道42号は、降雨・災害により通行止めが発生しています。通行止時には、多くの集落が孤立化し、地域住民の日常生活に多大な影響を与えています。

2) 事業の投資効果

■熊野尾鷲道路の整備により、災害時における救援、輸送のための代替路が確保され、孤立地域が減少するなど災害時の信頼性向上が図られます。

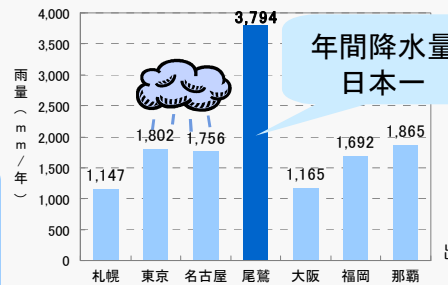
■孤立化する集落の解消



国道42号は線形が複雑な山岳道路で、通常時でも走りづらくなっています。

○年間平均通行規制（H17～H21）
約2回/年 5年間合計：約61時間

【尾鷲市の年間降水量（H21）】



【H16.10.1 紀勢新聞】

尾鷲市は、熊野半島の南端に位置する。国土交通省尾鷲支庁事務所によると、尾鷲市は、熊野半島の南端に位置する。国土交通省尾鷲支庁事務所によると、尾鷲市は、熊野半島の南端に位置する。国土交通省尾鷲支庁事務所によると、尾鷲市は、熊野半島の南端に位置する。

尾鷲―海山の陸路寸断

陸の孤島 当分の間 復旧見込めず

【H16.9.29 台風21号による地域孤立の状況】



道路決壊により約80時間
国道42号が通行不可

尾鷲市民の約24,000人が
約12時間に渡り完全孤立



4. 評価の視点

① 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

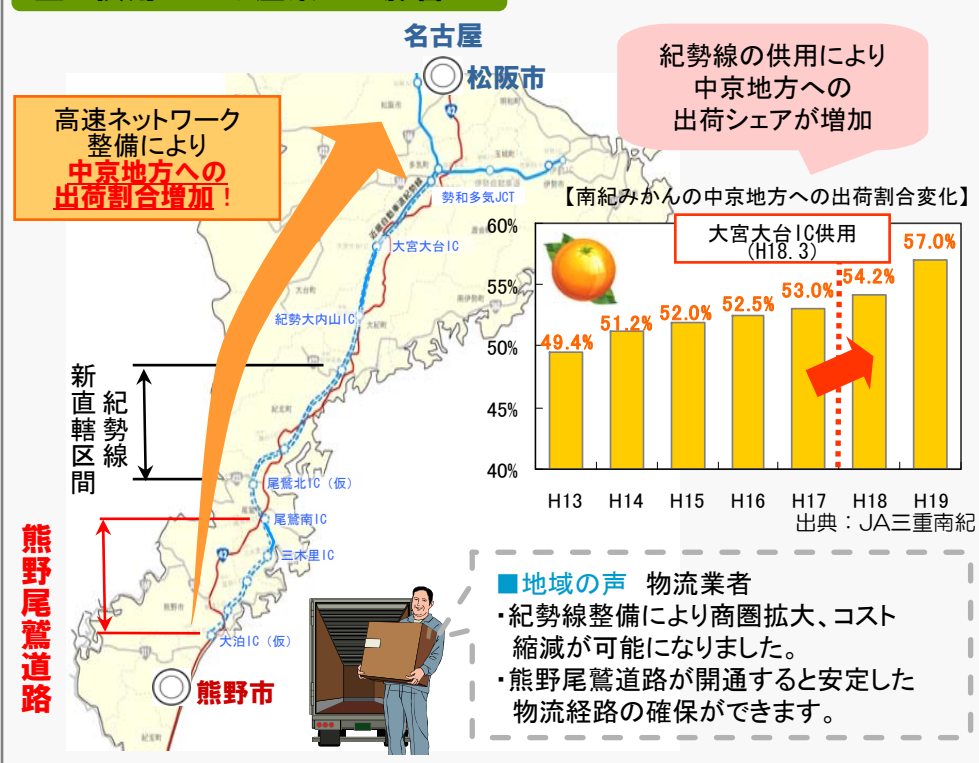
■平成16年7月7日に熊野古道を含んだ「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、観光来訪客が増加しています。

2) 事業の投資効果

■高速ネットワークの構築により、高速道路の利便性が高まり、特産品などの出荷が素早く、広域に行えるようになります。

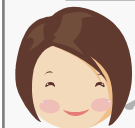
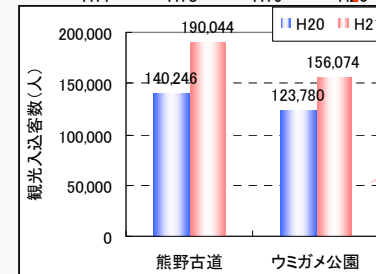
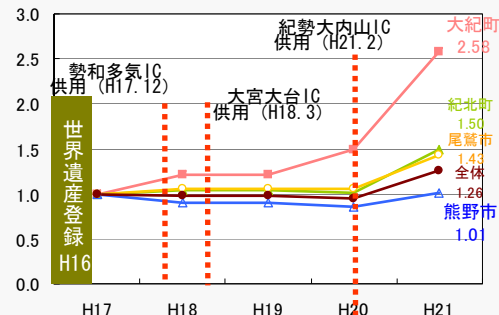
■熊野尾鷲道路が整備されることにより、熊野古道へのアクセス性が向上し、観光面での交流が促進され、地域の活性化に寄与します。

■IC供用による産業への影響



■IC供用による観光への影響

【各観光地への来訪者数の推移】



■地域の声 東紀州町づくり公社

- ・熊野尾鷲道路の開通により、観光客が増加することを期待しています。
- ・地域内の観光地の連携強化による活性化を期待しています。

4. 評価の視点

3) 事業の進捗状況

- 事業進捗率は63%、用地取得率は88%に至っています。(平成22年度末 見込み)
- 三木里IC～大泊IC間は暫定2車線での早期供用に向けて全面的に展開しています。
- (参考) 前回評価時： 事業進捗率は16%、用地取得率は32%

② 事業の進捗の見込みの視点

- 暫定2車線：尾鷲南IC～三木里IC (L=5.0km) は平成20年度に暫定2車線供用しました。
三木里IC～大泊IC (L=13.6km) は暫定2車線の早期供用を目指します。



■ 賀田ICの完成予想図



■ 大泊IC付近の完成予想図



4. 評価の視点

③コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

1)コスト縮減

■技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

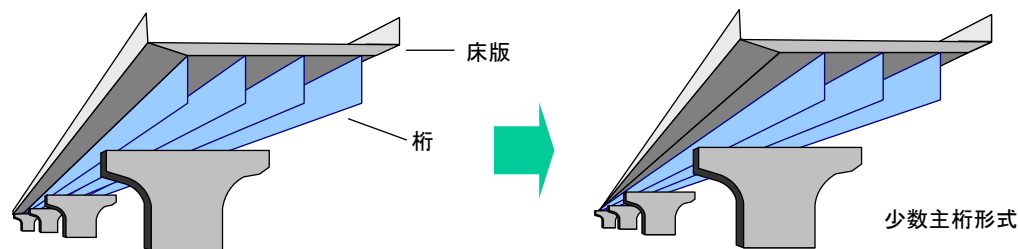
・イニシャルコスト削減

→橋梁上部工形式：少数鉸桁および細幅箱桁

■イニシャルコスト削減により、約3億円のコスト縮減が図れます。

【少数主桁形式】

・高耐久性の床版を採用し、主桁間隔を広げ、構造を単純化し、コストを削減します。



2) 代替案立案等

■熊野尾鷲道路は、地形、土地利用状況、主要幹線道路との接続などを勘案した路線計画となっており、東紀州地域への高速アクセスの向上、東紀州地域の安心できる暮らしの確保、地域活性化の支援など、期待される効果が大きい合理的な計画であるため、計画の変更は困難である。

5. 県・政令市への意見聴取結果

■三重県の意見

本事業は、地域住民の安全・安心の確保や平成25年神宮式年遷宮を契機とした広域的な交流・連携の促進を図る「新たな命の道」であり、伊勢半島のミッシングリンクを解消するためにも重要な事業です。

今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、平成25年神宮式年遷宮までの供用に向けた事業の推進をお願いいたします。

6. 対応方針(原案)

平成17年度の事業評価監視委員会から一定期間(4年間)が経過したことから、以下の3つの視点で再評価を行いました。

①事業の必要性等に関する視点

1)事業を巡る社会情勢の変化

- 高速交通体系が取り残された地域
- 豪雨等により孤立化が多発する地域
- 急峻な地形の連続する地域

2)事業の投資効果

- 国土ネットワークの構築
- 安全で安心できる暮らしの確保
- 費用便益比(B/C) 事業全体の投資効率性の評価 = 1.9(暫定2車線)

3)事業の進捗状況

- 用地取得率は約88%(平成22年度末見込み)
- 全体の事業進捗率は63%(平成22年度末見込み)

②事業の進捗の見込みの視点

- 暫定2車線:全区間L=18.6km 早期供用予定(内、L=5.0kmは平成20年度供用)

③コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進してきます。
- 代替案立案等は、地域の集落状況、山岳を貫くことから長大トンネルになるため、計画変更は困難

以上のことから熊野尾鷲道路の事業を継続する。